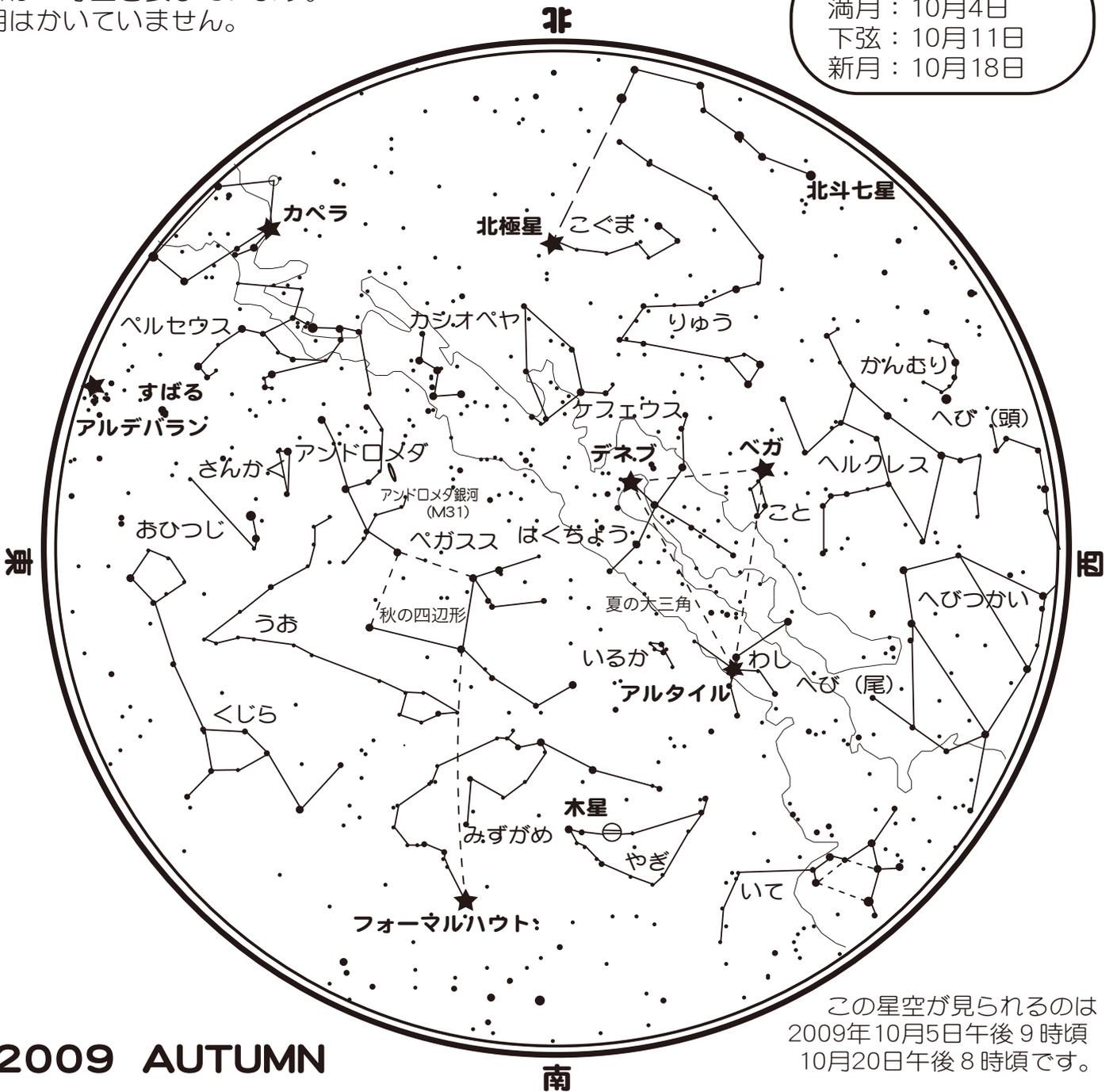


# 姫路で見る10月前半の星空

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にしてください。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

中秋の名月：10月3日  
満月：10月4日  
下弦：10月11日  
新月：10月18日



この星空が見られるのは  
2009年10月5日午後9時頃  
10月20日午後8時頃です。

## 2009 AUTUMN

南

### ★秋の星空めぐり★

秋の星座の案内板は秋の四辺形です。ペガサス座の胴体になりますが、おへそに当たる星は、実はアンドロメダ姫の頭の星です。姫の近くには、エチオピア王家のカシオペア王妃やケフェウス王の姿もあります。

四辺形の西の辺を地平線に向かってのぼしたところには、秋の星空でただひとつの一等星フォーマルハウトが輝いています。ほかにも秋の四辺形を目印に、みずがめ座やうお座の星を探してみましょう。

南の空でひときわ明るく輝くのは木星、その周りに見えるのはやぎ座の星たちです。

西の空高くに見える明るい星は、夏の三大角を作ること座のベガ、わし座のアルタイルはくちょう座のデネブです。これらはクリスマスの頃まで夜空で見ることができます。

秋といえばお月見。今年の中秋の名月は10月3日です。満月の頃はほとんど一晩中、月が夜空を照らすので、星座探しはちょっとお休み。下弦の月から新月の頃には、月が遅く昇るので、星を見るには絶好の時期です。